

JAセラサ川崎 機関誌

CERESA

1月号

2020 January

No.268

特集

新春座談会

原組合長と平成生まれの認定農業者たち

<https://www.jaceresa.or.jp/>

Contents

| | |
|---|----|
| 特集 新春座談会 | 3 |
| PICK UP | 8 |
| 川崎探検隊 上平間周辺を歩く | 12 |
| 逸 私の好きなこと 五七五で情景を表現 宮前区・春日 久美子さん | 14 |
| ひゅうまん 千年の菊を地域に広める 高津区・小泉 淳三さん | 15 |
| POWER全開! 多品種栽培を生かした梨づくり 高津区・中村 元弥さん | 16 |
| 食&農 ヤーコン | 17 |
| 農作業ノート アスターの切花栽培について 営農技術顧問・志村 隆 | 18 |
| セレサ通信 & 運勢 | 19 |
| mail box & クロスワードパズル | 20 |
| JAからのお知らせ & 教えてJA!Q&A広場 | 21 |
| インフォメーション | 22 |
| いきいきファーマーズ 宮前区・井上 秀一さん (井上 一夫さん) 麻生区・志村 晃さん 麻生区・長瀬 和徳さん 宮前区・三田 和弥さん セレサモスからのお知らせ | 23 |
| DISH UP! 自家製ツナふりかけ 幸区・稲石 愛子さん | 24 |

2月の行事予定

| | |
|------------|------------------------------------|
| 3日 (月) | 組合員の集い (15:10～、カルッツかわさき) |
| 4日 (火) | 組合員の集い (11:00～、15:10～、カルッツかわさき) |
| 5日 (水) | 組合員の集い (11:00～、15:10～、カルッツかわさき) |
| 6日 (木) | 組合員の集い (11:00～、15:10～、カルッツかわさき) |
| 11日 (火) | 建国記念の日 |
| 12日 (水) | 第2回総代・組織リーダー研修会 (15:00～、本店) |
| 18日 (火) | 定例理事会 |
| 23日 (日) | 天皇誕生日 |
| 24日 (月) | 振替休日 |

※日程等は変更されることがあります

今月の
表紙



《 トマトの収穫と誘引作業 》

幸区南加瀬 石井 尊さん

約20㍍の畑と温室でトマトやデコポンなどの野菜と果樹を年間20品目ほど栽培し、自宅での直売とスーパーに出荷しています。

石井さんは「消費者に安全・安心な農産物を食べてほしい」との思いから減農薬栽培を実施。ハウス桃太郎とフルティカの2品種を栽培するトマトは、樽ごとに独立した栽培(樽栽培)を行うことで病害虫の被害を最小限に食い止め、品質の維持と安定的な収量の確保につなげています。

これからの時期は、次々と実るトマトの収穫や春野菜の栽培に向けた畑の整備などで忙しい日々が続きます。



うえはらしゅうた
上原 脩太

①多摩区菅稲田堤
②平成2年
③イチゴ・梨・野菜

かしま としあき
鹿島 俊祥

①中原区下小田中
②平成元年
③パンジー・梨・野菜



～川崎農業の未来に向かって～

令和の時代が幕を開け、初めての新年を迎えました。
今号の新春座談会では、平成生まれの認定農業者
4人にお集まりいただき、若い感性が際立つそ
れぞれの取り組みや、都市農業の未来について、
原修一組合長と語っていただきました。

(JAセレサ川崎本店 役員応接室にて収録)

①住所 ②生まれ年 ③主な栽培品目



やざわしゆん
矢澤 舜

①宮前区初山
②平成3年
③野菜

しんぼり さとし
新堀 智史

①幸区南加瀬
②平成3年
③野菜・イチゴ



組合長 皆さん明けましておめでとございます。本年もよろしくお祈りいたします。

一 同 明けましておめでとございます。本年もよろしくお祈りいたします。

組合長 令和の時代が幕を開け、すでに半年以上が経過しました。昨年11月には、日本の農業においても関わりの深い、五穀豊穡と国家・国民の安寧を祈願する宮中祭祀「大嘗祭」が行われました。そして、本日お集まりの皆さんは全員平成生まれ、新たな時代を支える若き農業者として、JAとしても大変頼もしいと感じています。本日はご自身のことまで、さまざまな角度から皆さんの思いを伺いたいと思います。

一 同 よろしくお祈りします。

繰り返す災害を越えて

組合長 昨年は、夏の高温や秋の長雨、2度の大型台風襲来など、農業者にとっては大変過酷な一年でした。ただ、昨年だけではなく近年の気候を振り返ると、もはや異常気象は当たり前なのかと思ってしまうぐらい、さまざまな変化



が生じてきていると思います。繰り返す災害について、皆さんはどのようにお考えですか。

鹿島 お話にもありましたように、ニュースなどで「50年に一度」と呼ばれるような災害が、50年間隔ではなくなってきたように感じます。幸いにも私の畑では、昨年の台風の被害は少なかったのですが、以前の台風では、畑の周りの防鳥網や防風網が飛ばされてしまい、父と私の2人で片付けや修復を数日かけて行ったこともあります。災害に強い農業を目指していきたいですが、近年起こった想定以上の実態を目にすると、今後も深刻な問題です。

組合長 いざ災害が起きてしまったときにどうするか、JAとして

何ができるか。さまざまな対策は準備していますが、やはり何にしても人手が大事ですよね。例えば、今後何か災害が起きて、管内の畑やハウスに被害が出てしまったときに、JAや支部が一体となって取り組めるような仕組みができないか、JAとしても考えています。

上原 当時、川崎市内の報道は少なかったのですが、私の住む菅地区の稲田堤付近も昨年の台風19号によって床上浸水や畑が完全に水没してしまう地域が出るなど、大きな被害がありました。私は、来年度から消防団に入団し、地域の防災活動に貢献していきたいと考えています。

組合長 昨年の台風災害における各地域の消防団の活動は、非常に評価が高かったようです。若手農業者の皆さんには、自身の農業経営のみならず、地域を支える担い手としての活躍も期待されています。もちろん日頃の仕事もある中で、プレッシャーもあるかと思いますが、大いに期待していますよ。

環境問題を考える

組合長 JAでは昨年の11月から、「かながわプラごみゼロ宣言」に賛

同しています。職員へエコバッグを配付したり、農業まつりでは一部の会場でリユース食器を使用したりするなど、プラごみゼロに向けた取り組みを進めています。また、昨年12月より全職員が身に着ける名札も変更して、この宣言に係るロゴマークも付け加えました。地域の皆さまへの周知を一層強化するとともに、環境問題について改めて一から見直し、役員一体となって取り組んでいきたいと考えています。

上原 それは素晴らしいですね。私も、イチゴの栽培過程の中で「ラナー」という、成長する茎をとめる小さなピンがあるので、これをプラスチック製が多い中、紙製のものを使用しています。他にも、アザミウマの侵入を防ぐ効果があるといわれる赤色のネットを、ハウスの外壁に設置して、少しでも農薬の使用回数を減らす工夫をしています。環境に配慮した農業は、自身の作業の省力化やコストダウンにつながることも多いので、少しずつではありますが意識を向けています。

鹿島 環境問題に関しては、農薬の使い方なども都市農業においては重要ですね。適正な使用は当然ですが、散布する時間や曜日までに気にならないといけません。また、

周囲に住む方々の都市農業に対する理解も重要だと思っています。

新堀 他にも「フード・マイルージ」という考え方があります。食料の輸送量に輸送距離を掛け合わせた指標のことで、例えば、食料を海外からの輸入に頼ると、輸送の際に船や飛行機などから排出される二酸化炭素により地球環境への負荷が増してしまふ、ということが見えてきます。こうした観点から見れば、小さな力かもしれませんが、消費者との距離が近い私たち都市部の農家が頑張ることで、自国農業の活性化だけでなく、環境への負荷を抑えることにもつながっていると思います。

組合長 環境問題について、こうして若手農業者の皆さんから次々にお話をいただけてうれしく思います。ひとえに「環境」といってもいろいろな見方がありますね。JAでも、定期的に農業用廃ビニール・廃プラスチックの回収や残農薬の回収などをを行い、管内の農業環境の向上に努めています。また、緑のカートンや毎年延べ約150回実施している食農教育事業などを通じて、都市農業に対する理解を深めていただく取り組みも、より積極的に進めていきたいと思っています。

新たな取り組み

組合長 本日は新進気鋭の農業者の皆さんが集まりですが、皆さんが進めている新たな取り組みなどがあればぜひ伺いたいです。

矢澤 私は、生産のメインは水耕栽培しているトマトですが、並行してパプリカを作っています。就農当初から一つの候補として試験栽培を続けてきました。まだ本格的に生産をしているわけではないのですが、パプリカの生産量は市内はおろか国内でも少ないので、今後を踏まえ自分の一つの武器になるかなと思ひ、楽しみながら取り組みんでいます。



上原 私はまだ就農して2年目で、就農と同時にイチゴの栽培を始めましたが、まずはしっかりと品

質の良いイチゴを育て売り切ることを目標に、現在さまざまな方策を考えています。幸いにも、私の住む菅町会は日本で一番の世帯数があるといわれるほど大きな町会なので、そうした多くの地元の方々から自分のイチゴを知ってもらい、食べてもらえることを第一に考えています。

新堀 私は昨年の8月から、市内の若手生産者4人とともに、集団営農チーム「レインボー農人」を立ち上げました。現在は横浜市都筑区にある15アほどの畑で、ジャガイモやニンニクなどを育てています。収穫した野菜は各自の直売所やレサモスなどで販売したり飲食店へ出荷したりする他、今後は学校給食へも供給できればと考えています。

組合長 JAにおいても、昨年より明治大学との委託研究契約を結んだアスパラガスの「採りつきり栽培」や、味の素㈱と川崎市とともに新しいハーブペッパー「香辛子」を発表するなど、産学官の連携で市内農業の新たな可能性を見出しつつあります。一方で、農業者の皆さんに喫緊の課題となっている生産緑地については、平成30年度に「生産緑地2022年問題対策協議会」を立ち上げ、行政と連携して継続した協議や生産者への説明会を行

うなど農地を守る取り組みを進め、多角的に生産者の皆さまのサポートを続けています。

鹿島 私は畑の周りを囲っていた垣根を取り払い、外からでもどんな農産物が育っているのか見えるようにしました。見える化することで、今まで畑の横をただ通り過ぎていた人も、野菜や花に興味を持ち、直売所に足を運んでくれるなど、良い効果が出てきています。やはり消費者と近いというのが都市農業の魅力ですね。他にも、SNS（ソーシャルネットワークサービス）を使って直売所のPRをしています。私の家の近隣ではマンションやアパートが増えており、庭を持たない消費者が増えてきている中で、東京や横浜など市外の



消費者にもパンジーを買いに来てもらえる工夫をしています。

新堀 鹿島君のパンジー、うちの直売所で売ってもいいかな。

鹿島 いいよ、ぜひ(笑)。

組合長 今みたいなやりとり、すごくいいね(笑)。

セレスモスへの期待

組合長 JAやセレスモスに対して、何か意見や要望などがあれば教えてください。

上原 地区としても意見が出ていたのですが、夜間に買い物をしたい消費者に対して何か良い方法



がないかなと思っています。近年の社会は、働き方改革などで夕方5時や6時で仕事を終えるサラリーマンなどが多く、その方たちが家に帰る時間帯などにセレスモスが営業していれば、野菜や果物などを買い求める一定の需要はあるのかなと思います。

矢澤 私はよくセレスモスへ野菜を出荷していますが、夏野菜の最盛期などは供給過多のせいか、どうしても「値下げ合戦」になってしまいう部分があります。一見すると消費者にとっては良いのかもしれませんが、あまりに行き過ぎてしまうと出荷品全体の品質低下につながるのではないかと不安があります。「安く売れば売れるだろう」と低品質の野菜が出荷されると、それを購入した消費者が「セレスモスの野菜はおいしくないね」と判断してしまうかもしれません。すると来店者が減ってしまい、結果としてさらなる供給過剰や売上不振に陥るといった悪循環になってしまいます。これを止めるため、一定の品質基準や最低価格などのルールを明確に定め、値下げ合戦から脱却し、品質で勝負していくような仕組みを作っていくかなければいけないと思います。

新堀 実は、私はセレスモスへ出

荷したことが無いんです。家から遠く出荷や引き上げも含めると時間がかかってしまうというのが一番の理由です。一方で、セレスモスは私が住んでいる川崎市東南部地域への出張販売を多数展開していると聞いています。宮前店や麻生店へは直接出荷できないとしても、例えば出張販売専用として自分の農産物を買ってもらえる仕組みがあるとうれしいです。現状では、出荷時に必要なシールがセレスモスの2店舗でしか発行できないことがネックになっています。



JAへの期待

上原 JAでは定期的に農機のメンテナンス会なども実施していただいています。梨の防除など

使う時期が限られる農機が多くあります。使いたいときに動かなくなってしまう場合へのサポート、またそうならないための講習会など、JAとしての対応が充実していると若手農家としては助かります。

矢澤 先ほどの環境問題の話にもつながりますが「生分解マルチ」というビニール製ではない、土壌中の微生物によって自然に分解されるマルチがあるんです。これは農家としても大変便利だし、何より環境にも良いのですが、通常のマルチよりも費用がかさんでしまふ、購入には二の足を踏んでしまふというのが現状です。JAの購買部門においても、そういった環境に配慮した資材の充実と価格を抑える工夫があると良いと思います。

鹿島 昨年、農業まつりを目前に控えた10月に、支店の青壮年部担当職員が異動してしまい、補充の人員も無かったので準備段階からさまざまなか部分で支障が出てしまいました。JAは金融機関でもあるため、定期的な異動は仕方ないのかもしれませんが、より現場を考慮した職員の配置をしていただけると助かります。

組合長 さまざまなお話をいただ

き、ありがとうございます。セラサモスをはじめとするJA内部のことや、JAの県や全国組織へ提起したい意見もありました。こうした若手生産者の皆さんからいただいた率直な意見を、JAとしても真摯に受け止め、一つ一つ丁寧にひも解いて考えていきたいと思えます。

令和の川崎農業、JAは、生産者は

新堀 JAセラサ川崎の自己改革の取り組み内容が書かれた冊子を読んだり、組合長のお話を伺ったりして、自分が今まで知らなかったことも含めて、さまざまな取り組みが行われており、JAも変わってきているのだなと感じました。一方で、私たちというか、「組合員組織」も変わらなければいけない時期に来ているのではないかと思います。例えば青壮年部でも、毎年多くの行事が行われ、それぞれ必要なかもしれないですが、やるということが結局同じだなと思うこともあり、現状維持ではない何か魅力のある取り組みなどがないと、今後若い人がJAから離れてしまうのではないかと思っています。

組合長 おっしゃっていることはよく分かります。青壮年部だけで

はなく、女性部や業態別組織など、これからの時代に向けて、ぜひ組合員の皆さまからの「変えていくんだ」という思いを、JAは受け止めていきたいと思えます。ただ、そのためにはJA自体が旧態依然としてはいけなないと考えています。今後もJAセラサ川崎は経営理念に基づき、終わりのない自己改革に邁進していきます。厳しい経済状況や気象環境の下におかれている現代社会の中で、これからは「JAだけが」「農家だけが」ではなく、お互いに知恵を出し合い、力を合わせていければ、良い方向に進んでいくと確信しています。ぜひ皆さんと一緒に、良い方法を考えていきましょう。

鹿島 時代に合った農業を、JAも農家も、ということですね。私も昨年息子が生まれたんです。これからの時代に向けて、息子に胸を張れるような農業ができればと強く思っています。

組合長 心強い言葉ですね、皆さんこれからもよろしくお願いします。本日は有意義な時間をありがとうございました。

一同 こちらこそ、ありがとうございました。

ご参加いただいた若手農業者の皆さん、ありがとうございました。
JAはこれからも組合員の皆さまとともに、都市農業の振興に努めていきます。



力強くスクラムを組む原組合長と若手農業者たち

竹資源の循環利用法を学ぶ

令和元年度総代研修会を12月5日、本店で行い、総代やJA役員ら359人が参加しました。

研修会では、(株)グリーンネット・エンジニアリングの佐野孝志社長が「竹林整備と竹資源の高度循環利用により、地域活性化を図る」と題した講演を行いました。

佐野社長は、自社で開発した発酵竹粉を紹介。農業と畜産、工業分野で活用でき、農産物の栽培実験では慣行栽培と比べ収穫量が増加するなどコストを加味しても所得増加が期待できると力説しました。

参加者は、佐野社長の話に真剣に耳を傾け、竹資源の可能性について理解を深めました。



竹粉の効果を説明する佐野社長

役員が農水省の考えを学ぶ

JAは12月20日、本店で農林水産省経営局協同組織課の日向彰課長を講師に招き、役員を対象とした勉強会を開きました。

当日は、常勤・非常勤役員や職員ら約130人が出席。日向課長は「農協に期待すること」をテーマに、農協改革の進捗状況や全国のJAのさまざまな取り組みなどについて解説し、「農水省はJAを大切な組織だと認識している。JAには健全性を維持し、JA同士横のつながりを深めながら事業を展開してほしい」と期待を語りました。出席者は、今後も農業者から必要とされる組織で在り続けるために引き続き自己改革に取り組んでいく考えを共有しました。



JAに期待することを語る日向課長

禅寺丸柿ワインを贈呈

柿生禅寺丸柿保存会は12月20日、JA本店で原修一組合長と川崎市役所では福田紀彦市長に、禅寺丸柿ワインを贈りました。

当日は同保存会の飯草康男会長と宇津木裕副会長、長瀬敏之副会長が訪問し、「味、香りともに良いものができたので皆さんで味わってほしい」と手渡しました。

昨年は天候不順等の影響で柿の収穫量が大幅に減少。ワインの生産本数も例年の約4分の1の1000本となりましたが、例年通りフルーティーで飲みやすいワインに仕上がりました。12月20日からセレサモスなどで販売していきますのでぜひご賞味ください。



JA役員にワインを贈呈する保存会役員

自己改革に対する理解と支援を要請

JAグループ神奈川は12月16日、首相官邸で菅義偉官房長官にJAが取り組む自己改革に対するより一層の理解と継続的な支援を要請しました。

当日は、原修一組合長をはじめ県内JA組合長と県中央会の長嶋喜満会長ら12人が訪問。首相官邸の他、議員会館も訪れ、自民党の甘利明税制調査会長ら県選出の与党議員に対しても要請を行い、営農経済改革の実践や組合員との対話運動などの自己改革の継続的・効果的実施などの意見交換も行いました。菅官房長官は「農家の所得向上の取り組みなど引き続き支援していく」と話しました。



菅官房長官に要請書を手渡す長嶋会長

女性部橋支部 秋本さん健闘！

令和元年度生活文化活動体験発表会・県家の光大会が12月11日、JAグループ神奈川ビルで開かれ、県内の女性部員や役員ら198人が参加しました。

当日は家の光等記事活用体験などを県内JAの女性部員10人が発表。当JAからは橋支部の秋本すみ枝さんが出場しました。

秋本さんは、一家の大黒柱として家族を守る決意と、直売所に来てくれる地域のお客さんや女性部の仲間への感謝の気持ちを語りました。惜しくも県代表の座は逃しましたが、会場からは大きな拍手が送られました。

また大会の席上、小林あさ子部長が『ちゃぐりん』の特別普及運動表彰を受けました。



人とのつながりの大切さを語る秋本さん

市内農業への理解 を深める

昨年7月に開校したセレサオーブンカレッジの第5回講義と閉校式を、12月13日に行い、准組合員とその家族16人が参加しました。

最終回となる講義は、高津区久末の圃場でJAの営農技術顧問やサポーターの指導の下、ダイコンやニンジンなど4種類の野菜を収穫。その後モスビーホールに移動し、収穫した野菜で作った豚汁を参加者全員で試食しました。後半は森安男副組長も参加し、参加者と意見を交わしました。

参加者は「どの回も初めての経験で貴重な時間を過ごせた。今後もし市内農業が発展するよう応援したい」と話しました。



ニンジン収穫する参加者

親子で餅つきとしめ縄づくり

GoGo!!田植えレンジャーの収穫祭を12月14日、セレサモス宮前店で行い、90人の親子らが参加しました。

参加者は、餅つきや10月に自分たちが刈り取った稲わらでしめ縄づくりなどを体験。昼食はJA職員が作ったあんこやきなこなど10種類の味でつくたての餅を堪能しました。

午後は修了式を行い、子どもたち一人一人に修了証を手渡し、活動を締めくくりました。また、今回昼食時にリユース



力いっぱい餅をつく子ども

営農支援のスキルアップ

第10回営農スキル向上プログラムを12月17日、早野の研究圃場で開き、営農担当者ら12人が出席しました。同プログラムは、営農担当者が基礎から知識を深め、営農支援力強化をはかるための研修会です。

当日は吉田敏政営農技術顧問と営農指導課職員が講師となり、病害の防除や土壌診断と施肥方法について講義。受講者は防除のタイミングなどの質問をしながら熱心に話を聞き、知識



吉田顧問の講義を聞く参加者

向上に意欲を見せていました。

青年の主張

篠田さん大健闘！

令和元年度関東甲信越地区農協青年組織協議会幹部研修会が12月5日、埼玉県の埼玉会館で開かれました。

同研修会で行われた「J A青年の主張大会」では、各都県の代表8人が農業への思いや組織活動について発表。神奈川県代表として当J A青壮年部宮前支部の篠田隆文さんが出場しました。

篠田さんは、自身の経験を基に、体験型農園の可能性をJ Aへの提案を交えながら熱弁。審査の結果、惜しくも最優秀賞は逃しましたが、会場からは大きな拍手が送られました。



篠田さんと青壮年部員ら

大きな

ダイコンを収穫

宮前区の市立向丘小学校の2年生が12月10日、同校付近にある初山の畑で、9月から自分たちで育ててきたダイコンの収穫体験を行いました。

この体験は、向丘地区の食農教育事業の一環として、同地区青壮年部の協力により平成28年度から毎年実施されています。

当日、児童は部員の指導により、大きく育ったダイコンを力いっぱい引き抜き、達成感にあふれた表情を浮かべました。

参加した児童は「小さな種からこんなに重たいダイコンがとれた。家族みんなで食べたい」と笑顔を見せました。



ダイコンを引き抜く児童

ぶどうの

剪定方法を学ぶ

果樹部は12月6日、ぶどう剪定講習会を市農業技術支援センターで開き、部員とJ A職員合わせて21人が参加しました。

当日は、県農業技術センターの眞壁敏明主査が講師を担当し、支援センター内で栽培しているぶどうの木の枝の伸び具合を確認しながら、適切な剪定方法を説明しました。その後、ノコギリやはさみを使い作業を実演。解説を交えながら手際よく枝を切り落としていきました。

参加した部員は、「実際に作業を見ながら説明を聞いたので参考になった」と話しました。



剪定方法を説明する眞壁主査

天敵を活用した

防除法を学ぶ

果樹部と川崎市は12月20日、環境保全型農業に関する講習会を高津支店で開き、部員ら58人が参加しました。

当日は、県農業技術センターの眞壁敏明主査が市内の生産者らの協力の下で実施した、ミヤコカブリダニ製剤を使ったハダニの防除効果について発表。殺ダニ剤の散布回数削減でき、果実の品質低下も見られなかったことなどを報告しました。

報告後は、協力した生産者4人によるディスカッションを実施。参加者は「最初は不安だったが効果を確認した後はダニを見ても安心できるようになった」という生産者の声に耳を傾け、新たな防除法に関心を示しました。



実施した生産者の話を聞く参加者

ガーデニングフェア盛況

セレサモス麻生店で12月13日と14日、ガーデニングフェアを開き、多くの来店者にぎわいました。

同フェアは初めての開催で、当日は店舗駐車場の一部に特設会場を設置。色とりどりのパンジーやビオラ、葉ボタンなど7品目の草花の他、出荷者手作りの寄せ植えなどが所狭しと並び、会場を彩りました。

また、2000円以上の購入者には花の種のプレゼントを実施。来店者は「種類も豊富でたくさん買ってしまった。家に帰って植えるのが楽しみ」と笑顔を見せました。



買い物を楽しむ来店者

手作り酵素教室開催

セレサモス麻生店で12月13日と14日、手作り酵素教室が開かれ、2日間合わせて19人が参加しました。

当日は、多くの著名人にも手作り酵素の指導を行う大澤穂穂子さんが講師を務め、自宅でもできる酵素シロップの作り方を説明。大澤さんは「新鮮な旬の食材を、なるべく多く使うことがポイント」と話し、参加者は50種類以上の野菜や果物、穀物などの分量や切り方について指導を受けながら、食材をたるに漬けていきました。

参加者は「思っていたよりも本格的で驚いた。家族の健康のために、自宅でも作りたい」と笑顔で話しました。



切り方を説明する大澤さん

「かわさきそだち」の料理を堪能

かわさきそだち料理教室が12月19日、麻生区の麻生市民館で開かれ、17人の市民が市内産農産物を使った料理に挑戦しました。

当日は、市女性農業担い手の会「あかね会」の会員12人が講師を担当。参加者は4班に分かれ、会員の指導を受けながらブロッコリーやニンジンなどを使ったピクルス、ポターージュなど計5品を調理しました。

完成後は全員で一緒に食べながら交流を深め、市内産農産物を堪能。参加者は「アイデアレ



講師の手ほどきを受ける参加者

シピを学べてうれしい」と笑顔で話しました。

田中修さんが農林水産大臣賞を受賞

花とみどりのフェスティバル第42回神奈川県花き展覧会が11月29日から12月1日の3日間、横浜産貿ホールで行われ、中原区下小田中の田中修さんのシクラメンが、栄えある農林水産大臣賞を受賞しました。

同展覧会には、市内の生産者が一般切花や苗物など5部門に77点出品。全体では全9部門に336点出品され、県

内最大規模の花の祭典として親しまれています。



受賞した田中さんのシクラメン



上平間周辺を歩く

上平間・北谷町・田尻町

上平間…中原区の南東部に位置し、東側には多摩川が流れ、南側は幸区と隣接している。昔ながらの歴史ある商店と新しい商店が混在し、魅力ある商店街をつくりあげている地域。

北谷町…西側が市ノ坪、北側は中丸子に隣接しており、現在はマンションや住宅などが多く立ち並ぶ地域。

田尻町…町内にはJR南武線平間駅があり、北は北谷町、東・南側は上平間に隣接している。

人々の笑顔に触れる



今回はJR南武線平間駅で下車し、街歩きへ出発します。改札を出て左に進み、十字路を右に曲がって少し歩くと「いちご大福」ののぼり旗を見つけました。店内に入り、たくさんの商品がある中からおすすめの和菓子を紹介していただき、お土産にいちご大福とどら焼きを購入しました。店を後にし、再び歩き進めると、商店街通りに来たので、どんな店があるのか気になり、散策してみると、人が集まるおにぎり屋を発見！店内のショーケースにはおいしそうなおにぎりが並んでいました。店主に話を伺うと、「お米や具材にこだわり、たくさんのおいしいおにぎりを届けたい」との思いで営んでいるそうです。

店を出て、商店街に戻り、街歩きを再開します。次はどんな店があるかなと歩いていると、色とりどりの花が並ぶ花屋がありました。外にはシクラメンなどの鉢物、中にはバラなどたくさんのお切り花が置いてありました。お土産に人気のソー普拉ワーを購入し、店を後にします。次はどこへ行こうか考えていると、地元の方から「地域に根付いた豆腐店があるよ」と教えてくれたので早速目指します。豆腐店に到着すると、店頭には手作り豆腐の他、惣菜も並んでいます。人気の絹ごし豆腐と生あげをいただいたところで今回の街歩きは終了。皆さんものんびり街を歩くことで、新たな発見や出会いを探してみてもいかがですか。

4 関豆腐店



1963年5月にオープンし、家族で営んでいる豆腐屋。店内で販売されている豆腐や油揚げなどはすべて手作りし、学校給食にも納めています。地域の方からは「安くておいしい」と好評で、朝から地元の方をはじめ、たくさんの方が買いに来ます。



豆腐に続いて人気なのが、「生あげ」です。絹ごし豆腐が中に入っていて、やわらかく、昆布だしをかけて食べるのがおすすめ。



毎朝手作りしている豆腐は、絹ごしと木綿の二種類。まろやかでコクがあり、子どもから大人まで人気の商品となっています。

人気商品



手作り！

所 中原区上平間1700 営 9:00~19:00 休 日曜日・祝日

1 花ごろも



所 中原区北谷町20 営 9:30~18:30 休 火曜日・水曜日

「和菓子をもっと身近に感じてほしい」との思いで、2011年4月にオープン。店主は、全国和菓子協会が主催する第一回「選・和菓子職」に認定され、上生菓子コンテストで3年連続最優秀賞を受賞した経歴を生かし、こだわりの和菓子を作っています。

豊富な品ぞろえ



店頭に並ぶ約30種類の生菓子や焼菓子はすべて手作りで、和菓子に使用する餡やクリームなどにもこだわっています。

かわさき名産品



通常のどら焼きよりも卵を多く使い、小麦粉やあんこにもこだわった「川崎 はなのこどら」。食感がまるでホットケーキのようなふんわりとしたどら焼きで、「粒あん&マーガリン」が店一番の人気商品です。

煉乳をたっぷり使ったミルク餡と酸味のきいた「とちおとめ」使用のいちご大福はこれからの時期におすすめです。



煉乳!?

2 コジマライス



1912年創業のお米屋さんが20年以上前に開いた地元住民から愛されているおにぎり屋。約30種類のおにぎりやだし巻き卵など手作りの惣菜を販売し、朝は通勤の方をはじめ、昼時には子連れの方など多くの来店客でにぎわっています。



お米は新潟産と茨城県産を混ぜ合わせたコシヒカリを使用し、冷めてもおいしいと好評です。具材にもこだわり、添加物や保存料は一切使わず、国産の梅や鮭などを使い、安全・安心なおにぎりを提供しています。

おいしそう!

手前から「たぬき」、「梅干し」、「焼きおにぎり」。「たぬき」は天つゆを吸った揚げ玉をご飯に混ぜたオリジナルのおにぎりで、子どもから大人まで幅広い世代からおいしいと好評です。



店主おすすめ

所 中原区田尻町42 営 7:00~売り切れ次第終了 休 日曜日

〈今回の街歩きの目安〉

| 場所 | 距離 | 時間 |
|-----|------|----|
| ①⇒② | 170m | 2分 |
| ②⇒③ | 80m | 1分 |
| ③⇒④ | 140m | 2分 |



3 花重



所 中原区上平間183 営 9:00~19:30 休 水曜日

癒される~

商店街で50年以上親しまれている花屋。店内には色とりどりの季節の花が並び、新鮮で高品質なものをリーズナブルな価格で販売。近隣だけでなく、全国にもお届けすることができます。



香りも楽しめるソープフラワーは石鹸で作られている花で、見た目もきれいで、手入れが不要な上に長持ちするので、インテリアやプレゼントにおすすめです。

店内には約60種類のユリやバラなどの切り花やポインセチア、シクラメンなどの鉢物を取りそろえています。アレンジメントの他、祝い花や開店花なども取り扱っています。



いい香り♪



私の好きなこと

五七五で 情景を表現



23年前、近所のお寺の住職に誘われ、俳句を始めました。当初は17文字という限られた字数で情景を表現することが難しく、一句作るのにも一苦労。毎月一回参加する句会で、先輩方の句を参考にしたり、他の人から講評を受けたりしながら、徐々に納得のいく句を作れるようになっていきました。

俳句は目の付け所が大切。情景の切り取り方、季語や言葉の選び方で読み手への伝わり方が変わります。熟考して詠んだ句が句会で好評を得ると、とてもうれしく励みになります。また、年に一度の



全国俳句大会では、これまでに2度特選に入選。自分の句が評価されることで、より良い句を詠みたいという張り合いになっています。

今ではテレビや四季の景色を見ている時に、自然とその情景を五七五で詠んでしまうほど俳句は日常に。句を考える時は頭をたくさん使うので良い刺激になっています。俳句とは別に15年ほど前から始めた絵手紙で書く言葉選びにも、俳句の経験が生きています。

これからもいろいろなことに関心を持ちながら、元気に楽しく俳句を詠んでいきたいです。

PROFILE

宮前区五所塚
春日 久美子さん

60代になってから、写経、フラダンス、社交ダンスなどいろいろなものを習ってきました。多くの友人とともに日々忙しく過ごしています。



ひゅうま HUMAN ん



千年の菊を地域に広める

高津区千年 小泉 淳三さん

菊の栽培を始めたのは40年ほど前。地元の千年神社で開催する菊の展示会で見事な作品を目にし、自分もこんな菊を育ててみたいと思っただけがきっかけでした。

早速地域の菊好きが集まる「橘菊花会」に入会し、栽培に挑戦。菊栽培は葉の管理が難しく、当初は農薬の濃度を誤り、うどんこ病などで葉が変色したり枯れたりする被害の他、水やり中に葉を折ってしまうこともありました。それでも試行錯誤を繰り返して、何とか育て上げた作品を初めて出品。達成感とともに先輩方の菊の美しさに刺激を受け、もっと良い菊を作りたいと意欲が高まりました。

少しずつ腕を上げ、菊栽培が軌道に乗ってきた中、会員数の減少から会が解散する事態に直面。地域で栽培している菊を絶やしてはいけないと、先輩方と新たに「千年

菊花会」を結成し、栽培に励みながら展示会の伝統を絶やさず開催しています。

この展示会では、一般観覧できる会場に柵を設けていないため、間近で菊を楽しむことができ、現在も昔と変わらず七五三参りなどで訪れた地域の人々が、笑顔で記念撮影している姿を見て大きな喜びとやりがいを感じています。

8年前に会長を任されてからは、もっと多くの人々に菊を栽培してもらおうと、希望者に苗を無償で提供。神社の奉賛会会員の数人が栽培を始めるなど新たな仲間が加わり、全員で会の運営を盛り上げています。

今後も多くの人に興味をもってもらえるよう美しい菊を育てながら新たな仲間を作り、「千年の菊」を地域に広める活動を続けていきます。

POWER 全開!

多品種栽培を生かした梨づくり

高津区諏訪 中村 二元弥さん

父が高齢になったことを機に、6年前に就農しました。祖父の代から50年以上続く梨園で「地域のお客さんにおいしい梨を食べてほしい」と日々作業に励んでいます。

年間を通して多くの作業を行う梨栽培の中で一番苦労したのは剪定作業です。就農当初は、切り方が足りず枝と葉が多すぎて通気性が悪くなり、ダニが発生。収量が減る苦い経験をしました。

経験不足を補おうとJAの果樹栽培講習会など梨に関する勉強会にできる限り参加し、農業の基礎知識などを習得。また、先輩の梨農家からもっと枝を整理して園内を風通しの

良い状態にしたほうが良いとのアドバイスを受け、実際に剪定作業を見させてもらうことで徐々に技術を身に付け、品質の向上と収量の安定化につなげることができました。

現在自農園では、約20畝の畑で幸水や王秋、あきあかりなど20品種を栽培し、畑の前で直売と地方発送をしています。多品種の栽培は、効率が良いとはいえませんが、お客さんに長く梨を味わってもらいたいとの思いで続けつつ、JAの視察研修やテレビの梨特集などで気になった品種にも挑戦。お客さんからは「梨ってこんなにたくさん種類があるとは思わなかった」と言ってもらえた

ことがうれしく、好評な品種は本数を増やし、消費者のニーズに応えられるよう取り組んでいます。

畑の周辺は住宅やマンションが立ち並びことから、栽培に必要な農薬散布は実施する前日に旗を立てて周知するなど配慮をしています。また、市内の梨農家などがハダニ類への対策として、天敵のカブリダニを使った防除をしていることを知りました。農薬の使用回数の減少や作業の省力化につながることから導入を検討しています。

今後も自農園の強みを生かし、お客さんに喜んでもらえる梨栽培を続けていきます。

Power's Voice

2年前から週3回ほど多摩川の河川敷を散歩し、川の音や四季折々の草花を見て癒されています。今年は台風の影響で川に土砂が流れこみ風景が一変してしまいましたが、最近ようやく元の風景に戻りつつあり安堵しています。



ヤーコン



SHOKU



NOU

ヤーコンはキク科ポリムニア属の根菜。南米アンデス高原が原産で、インカ帝国の時代から食用にされてきたといわれています。日本では1980年代に紹介されましたが普及せず、その後、フラクトオリゴ糖を豊富に含んでいることが知られるようになってから、ヘルシー食材として注目されるようになりました。

形はサツマイモに似ていますが、味や歯応えは梨に似ており、ほのかな甘みとシャキシャキとした食感が特徴。ヤマイモのように生で食べることができます。

表面に傷などが無く、重みがあつて硬いものを選びましょう。保存の際は新聞紙などにくるみ、冷暗所に置くのがおすすめです。



ヤーコン肉巻き



材料(2人分)

- ヤーコン …… 1/2本
- 豚肉スライス …… 200g
- 片栗粉 …… 大さじ1
- 油 …… 大さじ1/2
- ★ 醤油 …… 大さじ1
- ★ みりん …… 大さじ1
- ★ 酒 …… 大さじ1
- ★ すりおろしショウガ …… 小さじ1
- 青ジソ …… 2枚

作り方

- ① ヤーコンは皮をむき、5mmほどの細切りにする。
- ② ①を4~5本ずつ豚肉で巻き、片栗粉をまぶす。
- ③ フライパンに油を熱し、②を並べ、きつね色になるまで両面焼く。
- ④ ③に★を入れ、味を絡める。
- ⑤ 肉に火が通ったらお皿に盛り、刻んだ青ジソのをせたらできあがり。

ヤーコンはあまり馴染みのない野菜かもしれませんが、ほんのりと甘くクセのない味なので、千切りにして生のままサラダの他、和え物や炒め物、揚げ物などにも使えるレシピの幅広い野菜です。10月から12月にかけて収穫された後1、2か月保存され、食べ頃のおいしい旬の時期は11月から2月までとなります。

ヤーコンは、腸内でビフィズス菌を増やし、腸の調子を整えることで知られているフラクトオリゴ糖を野菜の中で一番多く含んでおり「オリゴ糖の塊」「オリゴ糖の王様」とも言われています。含まれる糖質の大部分がフラクトオリゴ糖で、デンプンをほとんど含んでいないためカロリー

リーはサツマイモの半分以下。食物繊維も豊富なので、便秘予防などに効果を発揮するといわれています。

また、動脈硬化や血管の老化を防ぐなど抗酸化作用のあるポリフェノールが赤ワインと同等量含まれているといわれており、がん予防の効果も期待できます。さらに、コレステロールを抑制したり、胃液の分泌を促すといわれているクロロゲン酸も含まれています。

ヤーコンの葉は乾燥させてお茶として飲むこともできます。ヤーコン茶には血糖値を下げる働きのある成分があるといわれ、糖尿病や高血圧の予防などとして飲まれることもあります。



アスターの切花栽培について



営農技術顧問 志村 隆

アスターは中国北部が原産の半耐寒性のキク科一年草で、「エゾギク」と呼ばれる花は日本での育種が進み、その切花は仏花に欠かせないものとして飾られています。



品 種

- くれないシリーズ:** (中早生種) 夏の暑い時期でも水揚げよく、人気品種。
- 松本シリーズ:** (中早生種) 草丈が伸び性質が強く、促成・抑制に向く。
- ミハスシリーズ:** (中生種) マーガレットに似た草姿で、多花性。

土づくり・準備

- 栽培地:** 根が浅く乾燥過湿に弱いので、排水性のよい圃場を選びます。栽培地は連作しないか、またはガスタードなどで土壤消毒をした後に栽培します。
- 土づくり:** あらかじめ、完熟堆肥を150kg、タイニーを10~15kg/各aすき込みます。
- 元 肥:** ジシアン有機S806号12kg/aを植え付け1週間前くらいに施します。

播種・育苗

- 播 種:** 7月出荷はハウスに3月上旬、8月お盆出荷では4月上旬に市販培養土を使って128穴セルトレーに播種し、軽く覆土します。

<栽培暦>

| 月 旬 | 1 上中下 | 2 上中下 | 3 上中下 | 4 上中下 | 5 上中下 | 6 上中下 | 7 上中下 | 8 上中下 | 9 上中下 | 10 上中下 | 11 上中下 | 12 上中下 |
|------|----------|--------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|
| 主な作業 | | 7月出荷 8月出荷 | U ○ | ○ × | ○ × | | □ | □ | | | | |

U : ハウス育苗、○ : 播種、× : 定植、□ : 収穫期間

育苗管理: 過乾・過湿状態を繰り返すなどして育苗すると苗が老化しやすいので、注意します。苗床や大型プラグトレーでは、草丈が伸びないうちに開花するので育苗を避けます。

定 植

- マ ル チ:** 乾燥と雑草防止のため、5穴黒ポリマルチなどでマルチングを行います。
- 定植時期:** 7月咲きは4月中旬、8月咲きは5月中旬ごろ、本葉5~6枚の苗を定植します。
- 定植間隔:** 5穴マルチにあわせて、15×15cm間隔に定植します。
- ネット張り:** 15cm角5マス目のフラワーネット1段を張って、倒伏防止をはかります。
- 灌 水:** 乾燥時期が続くと草丈が伸びなくなるので、灌水を行います。
- 追 肥:** 栽培中期、葉色と草丈を見てエコ化成(8:8:8)を7kg/aくらいを施します。
- 葉焼防止:** 通路に敷き藁などを行い、暑い時期には頭上に白寒冷沙を被覆します。

収 穫

- 収穫時期:** 最初の花が十分に開花した状態で収穫します。
- 開花揃え:** 揃いにくい開花では、蕾が見えた時に頂花を摘むと、同時に開花する花が増えます。

※JAでは、本欄で執筆している営農技術顧問による営農相談コーナーを開いています。

病害虫被害の場合は、被害作物をお持ちいただくと助かります。開催日は22ページをご参照ください。

<営農技術顧問>

| | 担当業務 | 出勤日 |
|-------|-----------------|---------|
| 志村 隆 | 花き・植木栽培指導、病害虫全般 | 月・火・木・金 |
| 片木 新作 | 果樹栽培指導、病害虫全般 | 月・水・金 |
| 吉田 敏政 | 野菜栽培指導、病害虫全般 | 月・火・水・木 |
| 衣巻 巧 | 野菜栽培指導、病害虫全般 | 月・火・木・金 |

※記載日はあくまでも基本の出勤日。行事・休暇によっては顧問不在の場合有

セレサ通信

平成31年(令和元年)セレサ10大ニュース

平成31年(令和元年)は、のらぼう菜の新品種登録や香辛子の発表など川崎農業に明るい話題があった反面、大型台風による大きな被害もありました。今号では、昨年の川崎農業やJAに関わる多くの出来事から選んだセレサの10大ニュースを紹介します。

2月「のらぼう菜の新品種を品種登録」

川崎市が育種したのらぼう菜の新品種「川崎市農技1号」が品種登録されました。

5月「出張販売でモスビー号登場」

セレサモスの出張販売で使用する車両にモスビーのイラストをラッピング。黄緑色を基調としたバン2台と白を基調とした軽ワゴン1台で運行を開始しました。



6月「役員改選・第9期新役員体制に」

JAの役員改選が行われ、理事や監事その他、セレサ不動産(株)の役員が改選されました。

6月「セレサモス両店 累計来店者数500万人突破」

セレサモス麻生店・宮前店を合わせた累計来店者数が500万人を突破しました。

8月「新品種トウガラシ発表」

川崎市と味の素(株)、JAの3者でトウガラシの新品種「香辛子(こうがらし)」の普及、商品開発をしていくことを発表しました。

10月「かわさきそだちを返礼品に」

JAでは、ふるさと納税の返礼品に「川崎市内産新鮮野菜・農産物詰め合わせ」の出品を始めました。

10月「台風19号被害甚大」

多摩川沿いで広範囲で浸水した他、市内各地で農産物への被害や、農業用施設の骨組みが歪んだり、ガラスが割れたりするなど多くの被害がありました。



11月「ローソン銀行との共同ATMを設置」

セレサモス麻生店内のATMを全国のJAで初めて、ローソン銀行との共同ATMに置き換えました。

11月「かながわプラごみゼロ宣言に賛同」

JAでは、かながわプラごみゼロ宣言の「賛同企業等」に登録しました。

12月「特定生産緑地の受付開始」

川崎市で1回目の特定生産緑地の指定申し出の受付を開始しました。

2月の運勢 モナ・カサンドラ

♈ おひつじ座 3/21~4/19

【全体運】連絡がつきやすくなりませ。交渉事は早めに。金運も好調で、うれしいいただき物がありそう。懸賞応募も吉
【健康運】筋力アップを図るのに良いとき。継続を
【幸運の食べ物】甘酒

♉ おうし座 4/20~5/20

【全体運】ちょっとした失言が大ごとになりそう。「沈黙は金」と心得、もめ事を回避して。味方は大勢いるので相談は早めに
【健康運】休憩を入れると元気が回復。メリハリを
【幸運の食べ物】ハクサイ

♊ ふたご座 5/21~6/21

【全体運】希望が通りやすい良好運。意見はきちんと伝えた方が発展的です。説明書類を用意しておく周到さが勝因に
【健康運】ストレス発散には温めのお風呂をどうぞ
【幸運の食べ物】カキ

♋ かに座 6/22~7/22

【全体運】気持ちのすれ違いは次第に回復。困り事も解消に向かいます。慌てず、ゆっくり進めるのが円満の秘訣(ひけつ)
【健康運】うっかりのけがに注意。ストレッチ吉
【幸運の食べ物】ミカン

♌ しし座 7/23~8/22

【全体運】人との触れ合いから得るものが多い月。社交性を発揮して。金運も好調。欲しかった物が手に入りそう
【健康運】スポーツが上達しやすいとき。レッスンへ
【幸運の食べ物】アサツキ

♍ おとめ座 8/23~9/22

【全体運】勘違いしてしまうことがあるかも。相手を責める前に、本当のところを確かめて。思いやりでミスをかば
【健康運】生活のリズムを整えて。早起きにツキ
【幸運の食べ物】小松菜

♎ てんびん座 9/23~10/23

【全体運】華やかな装いが幸運の鍵。おしゃれをして出掛けて。買い物は使い勝手の良い物が見つかりそう。通販も吉
【健康運】グループでする運動が◎。参加して
【幸運の食べ物】リンゴ

♏ さそり座 10/24~11/22

【全体運】八つ当たりしがちなので、ご用心。イライラしたらお茶にしましょう。気持ちが落ち着き、良い考えが浮かぶはず
【健康運】食べ過ぎに注意。栄養のバランスが大事
【幸運の食べ物】高菜

♐ いて座 11/23~12/21

【全体運】旅行運に恵まれます。行くのはもちろんですが、計画を立てるのもお勧め。地域の集まりには参加して吉
【健康運】晴れた日は散歩へ。行動的なほど◎
【幸運の食べ物】キンメダイ

♑ やぎ座 12/22~1/19

【全体運】やりたいこと、欲しい物が増えて困りそう。優先順位を付けてから行動開始。効率が良くなり、うまくいくはず。
【健康運】気になるところがあれば早めに受診して
【幸運の食べ物】アンコウ

♒ みずがめ座 1/20~2/18

【全体運】スピード感を持って動くといい方向へ。特に前半は力が働くので即決で。長年の希望もかないそう。金運も順調
【健康運】外には体を温めるアイテムを携行して
【幸運の食べ物】黄二郎

♓ うお座 2/19~3/20

【全体運】上昇運。待っていると自然と状況が整ってきそう。スローモードで動いて。サプライズプレゼントの予感あり
【健康運】不調を感じたら早めに就寝。休息が一番
【幸運の食べ物】イチゴ



台風にめげず頑張つてほしい

先日セレスモス麻生店に行きました。ミカンやダイコンなどを購入。とても新鮮でおいしかったです。昨年は災害が続き、生産者にとつて心が折れる日々だったと思いますが、これからも消費者に新鮮でおいしい農産物を届けてください。(麻生区・原木さん)

笑顔が素晴らしい

特集、都市農業を支える女性農業者を読みました。皆さんの笑顔がとても素晴らしいかったです。これからも頑張つてほしいと思います。(中原区・廣山さん)

台風被害を初めて知りました

セレス通信の記事を読み、続けざまの台風で生産者が被害に遭ったことを初めて知りました。(川崎区・千葉さん)

孫の姿を見て頑張れる

先日孫2人が遊びに来てくれました。畑でイモの収穫を楽しんでいる姿を見て、今年も頑張りたいと意気込んでいます。(宮前区・和田さん)

大勢の人でにぎわう

毎号、組合員の豊富な経験などには教わる事が多くとても参考になっています。また、11月17日の農業まつり川崎南会場では大勢の人たちが訪れ、農業時代の幕開けを感じました。(川崎区・陶山さん)



写真がすてき!

毎号、写真がすてきで見ていて楽しいです。生産者の畑や収穫体験の子どもの写真が良かったです。次号も楽しみにしています。(多摩市・有野さん)

ワクワクしながら読んでいます

川崎探検隊を毎月楽しみにしています。地域に根付いたJAならではの記事で、行けそうな場所が紹介されるとワクワクします。(幸区・仁藤さん)

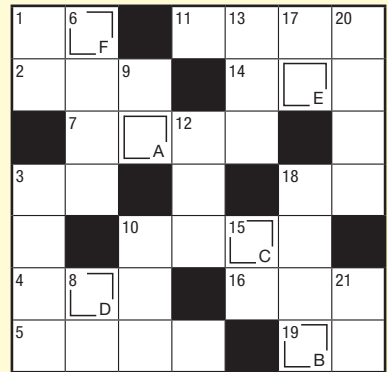
今年は平和な年になりますように

毎号楽しみにしています。昨年は暗いニュースばかりでしたが、今年は明るく平和な年になりますように。(中原区・川口さん)

投稿のお礼

たくさんのお便りありがとうございました。これからも「感想お待ちしております」(JA広報課)

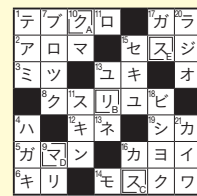
クロスワードパズル



11月のこたえ

クリスマス

応募総数44通
当選者5人の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
*住所・氏名等の記入忘れがある場合は正解しても無効となりますのでご注意ください。

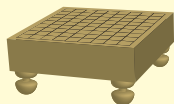


タテのカギ

- ①雲が浮かんだり星が輝いたり
- ②2月23日は〇〇誕生日。国民の祝日です
- ③受験生が縁起を担いで食べることもある揚げ物
- ④人が並ぶとできます
- ⑤港〇〇。城下〇〇。〇〇工場
- ⑥良いだしが出る海藻
- ⑦しばしば野党とやり合います
- ⑧2020年は〇〇年。2月が29日まであります
- ⑨将棋の盤面に並べる物
- ⑩走り高跳びの選手が跳び越えます
- ⑪読経に合わせてポクポクたきます
- ⑫縁・結・続に共通の部首
- ⑬XとZの間

ヨコのカギ

- ①鬼は〇〇、福は内
- ②天井とかもいの間で作られます
- ③元素記号はFe。身近な金属です
- ④銭湯へ入るときにくぐることも
- ⑤床側に腹を向けて寝るべりです。〇〇寝
- ⑥自然の美しい風景を表す言葉、〇〇風月
- ⑦ちらしやCMもこの一手法
- ⑧赤い花が咲く梅のこと
- ⑨√の記号で表します
- ⑩出発〇〇になって忘れ物に気付いた
- ⑪寺院へ入るときにくぐることも
- ⑫酒を飲むと回る人もいます



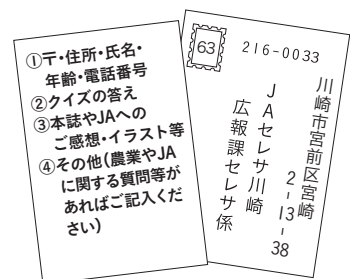
◆ 応募方法 ◆

このコーナーでは身近な出来事など、皆さまからのお便りをお待ちしております。お便りをいただいた方およびクロスワードパズルにお答えいただいた方の中から抽選で5人の方に、セレスモス等で使える全国農協商品券1,000円分をプレゼントします。応募方法は郵送(右記を参照)またはWebサイト(<https://www.jaceresa.or.jp/contact/quiz.html>またはQRコード読み取り)より。

なお、写真の掲載を希望される方は、プリントを封書、またはメール(info@jaceresa.or.jp)にご送付ください。

※匿名を希望される場合は、必ずペンネームをお書き添え(Webサイトの場合はその他欄に入力)ください。

※個人情報保護法に基づき、応募された方の個人情報は賞品発送以外には使用しません。



Webサイトからの応募はこちらから
<https://www.jaceresa.or.jp/contact/quiz.html>



お寄せいただいたご感想イラスト等は本誌で掲載することがあります。

JAからのお知らせ

果樹栽培講習会開催のお知らせ

【開催日時】令和2年2月19日(水) 10:00～ミカン
13:30～ミカン

【内 容】整枝剪定、病害虫防除など
【場 所】川崎市農業技術支援センター
多摩区菅仙谷3-17-1

参加費無料、現地集合・現地解散となります。
参加ご希望の方は、2月14日(金)までにJA営農指導課
(TEL 044-877-2114)へお申し込みください。

2020農業機械展示予約会のお知らせ

各種農業機械のメーカーによる展示即売の他、「農作業安全」などのミニ講習会を行います。

【開催日時】令和2年2月7日(金)～8日(土)
両日ともに9:00～15:30

【開催場所】JA全農かながわ 平塚市田村4-13-4
7日は、セレスモス麻生店・宮前店よりマイク
ロバスによる送迎を行いますので、ご希望の方は、JA
経済部購買統括センター推進課までお申し込みください。

【お問い合わせ先】JA経済部購買統括センター推進課
TEL 044-855-3561

また、8日には、JA利用者限定の中古農機販売会(入札方式)も
行います。
(入札受付)9:00～11:30 (入札発表)12:00より

善意の募金を川崎市へ

JAは12月26日、台風被害による市内の被災者支援に役立ててもらおうと、川崎市に農業まつりや感謝の集いなど各イベントで皆さまからお預かりした善意の募金合わせて100万円を寄付しました。

当日は、原修一組合長と市川重男常務が市役所を訪問。原組合長は福田紀彦市長に「皆さまの募金を被災者支援に役立ててほしい」と目録を手渡しました。

組合員・利用者の皆さまには温かいご支援をいただきありがとうございました。



福田市長に目録を手渡す原組合長

振り込め詐欺未然防止で感謝状

振り込め詐欺による被害を未然に防いだことで柿生支店の森有樹子貯金代理と竹内萌絵職員に12月18日、麻生警察署長より感謝状が贈られました。



感謝状を受けた森代理と竹内職員

地域住民が親睦を深める

JA柿生地区は12月19日、麻生水処理センターあさおふれあいの丘で「柿生地区ゲートボール・グラウンドゴルフ親善会」を開きました。当日は、JAの年金受給者ら116人が参加。両競技とも白熱した試合を繰り広げました。



プレーを楽しむ参加者

教えてJA!

Q&A 広場

農業やJAに関する
身近な疑問等をお寄せください



ありがとう。
参考になりました。



Q 支店で行う各種イベントの情報はどこで知ることができますか？

A イベントによって周知方法は異なりますが、イベントの1、2か月前ほどから支店にポスターを掲示したり、募集のチラシを置いています。また、支部回覧や女性部回覧で周知する場合もございます。イベントによってはセレス川崎のホームページに掲載することもございますので、ご覧ください。



【報告事項】

■ 正組員世帯全戸訪問の実施結果について

期 間：令和元年9月2日(月)～10月31日(木)
軒 数：総訪問軒数4,167軒 面談軒数3,948軒
内 容：当JAが作成した「農協改革・自己改革」の総括資料に基づき、正組員への取り組み状況の報告と意見・要望・評価などを確認

■ 2020年農林業センサスの実施

目 的：農林水産省が5年に一度行う調査で、統計を実施することにより、食料・農業・農村基本計画および森林・林業基本計画に基づく諸施策ならびに農林業に関する各統計調査に必要な基礎資料を整備

調査基準日：令和2年2月1日(土) 現在
調査期間：令和2年1月14日(火)～3月13日(金)
調査区：川崎市全域 177ブロック

■ レジ袋の有料化

セレスモス・経済センター・パーシモン・園芸館でレジ袋の有料化を実施
導入日：令和2年2月1日(土)
価 格：(中)2円 (大)4円

■ 直売所の販売力強化に向けた種苗展示会

日 時：令和2年2月5日(水) 13:00～16:30
場 所：セレスモス宮前店2階 モスビーホール
内 容：種苗メーカーによる種苗および関連資材の展示・相談
・トマト・メロン・エダマメを中心としたおすすめ品種
・直売所の販売力強化につながる講演
・営農部の研究成果に基づく品種の紹介

■ 親子で体験、手作りソーセージ教室

日 時：令和2年2月11日(火) 10:00
場 所：セレスモス宮前店2階 モスビーホール
内 容：親子で「ものづくりマイスター」の指導により、県内産ポークを使用した手作りソーセージ作り
対象者：次世代正組員世帯の親子

■ 第23回女性部大会・家の光大会

日 時：令和2年3月6日(金) 13:00～15:30
場 所：セレスホール飛翔
対象者：女性部員
内 容：大会式典、記念講演
その他：会場にてフードドライブを実施

他13項目を報告

8項目を協議決定

【協議事項】

セレスのDATA (12月31日現在)

| | |
|---------|-----------|
| 購買品供給高 | 8億10百万円 |
| 販売品取扱高 | 8億90百万円 |
| 施設事業契約高 | 31億55百万円 |
| 貯金 | 1兆5,293億円 |
| 貸出金 | 5,421億円 |
| 長期共済保有高 | 1兆6,990億円 |
| 年金共済保有高 | 339億円 |
| 組合員数 | 68,535人 |
| うち正組員 | 5,436人 |
| 准組員 | 63,099人 |

2月の営農相談コーナー

- 経済センター(宮前区有馬2-13-1) 5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水)
- パーシモン(麻生区片平2-30-15) 4日(火)、13日(木)、18日(火)、27日(木)
- 時 間 9:00～16:00
- 相談員 JAの営農技術顧問
- その他 予約は不要です。

2月の相続・遺言無料相談会

- 3日(月) 百合丘支店
 - 5日(水) 宮前平支店
 - 19日(水) 宿河原支店
 - 26日(水) 野川支店
- 時 間 9:00～16:00
- ・相談時間は原則1時間30分まで。相続や遺言に精通した専門の職員が親身になって分かりやすくアドバイスいたします。
 - ・ご相談無料・予約制・秘密厳守。
 - ・ご予約は相談会の前々営業日16:00までにお近くの支店まで。
- ※開催日に都合がつかない場合は、お気軽にお近くの支店までお問い合わせください。
- ※JA神奈川県信連 信託代理店 JAセレス川崎 本店金融推進部 (TEL 044-877-2140)
- 当JAが行う遺言信託代理業務は契約締結の媒介です。

2月の経営相談会(法律経営)

- 4日(火) 9:30～11:30 宮前支店 13:30～15:30 中原支店
 - 12日(水) 13:30～15:30 みなみ支店
 - 18日(火) 9:30～11:30 高津支店 13:30～15:30 中原支店
 - 22日(土) 9:30～11:30 梶ヶ谷ビル
 - 25日(火) 13:30～15:30 稲田支店
- 相談時間は原則30分程度。予約制。ご予約は相談会の前営業日16:00までに各会場支店の総合相談担当まで。(梶ヶ谷ビルは本店資産相談課まで) 本店資産相談課(TEL 044-877-2509) ※土曜日の相談会については、ご予約がない場合は開催いたしません。

2月のセレスサロン

- 6日(木) 中原支店
 - 内 容 おやつ作り「肉球あんまん」
 - 会 費 1,000円
 - 19日(水) 生田支店
 - 内 容 工作「雪だるま」
 - 会 費 1,100円
- ★高津会場は生きがい活動になります。
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- お問い合わせ・お申し込み 本店生活福祉課(TEL 044-877-2509)

2月の年金無料相談会

- 2日(日) 野川支店
 - 4日(火) 鷺沼支店
 - 6日(木) 久地駅前支店
 - 9日(日) 向丘支店
 - 13日(木) 百合丘支店
 - 16日(日) 菅生支店
 - 18日(火) 小向支店
 - 20日(木) 生田支店
 - 25日(火) 宮前支店
 - 27日(木) 新城支店
- 開催支店または下記ホームページからご予約のうえ、ご来場ください。

セレスサービスのご案内

セレスサービス(株)は、ご葬儀ご法事など、信頼と安心・安全をモットーにまごころを込めてご奉仕いたします。 提携式場として、「中野島ほうさい殿」も、ご利用いただけます。 事前相談や見積もり等承っております。お気軽にお問い合わせください。(日・祭日除く 9:00～17:00)

フリーダイヤルのみおくる こころ
0120-3096-56
危険のご連絡は24時間・年中無休
<http://ceresa-service.jp>

営業時間のご案内

- 支店窓口 平日9:00～15:00
 - ATM 8:00～21:00 (セレスモス麻生店は営業時間内の稼働)
 - 経済センター 平日・土日9:00～16:30※祝日は休み
 - パーシモン 平日・土日9:00～16:30※祝日は休み
 - セレスモス麻生店 10:00～17:00
セレスモス宮前店 10:00～18:00
- ※渋滞緩和のため開店時間を早める場合があります。(定休日:水曜日・年末年始)





井上 秀一さん
(井上一夫さん)



- ① 宮前区東有馬
- ② 宮前店
- ③ ニンジン・ヤツガシラ・落花生・ダイコンなど

出荷者のコメント

50㎡ほどの畑で、年間約10品目の野菜を種から栽培しています。中でも、藁を被せて土の乾燥を防ぐ昔ながらの農法で栽培したニンジンは、味も色も濃くおいしいと評判です。ぜひ一度、葉付きの新鮮なニンジンやダイコンをご賞味ください。

志村 晃さん



- ① 麻生区黒川
- ② 麻生店
- ③ ツクネイモ・トマト・ハクサイなど

出荷者のコメント

温室と露地で年間約30品目の野菜を栽培しています。おすすめは父の代から30年以上作っているツクネイモ。今年度は味も形も「過去最高の出来」で3月下旬まで出荷する予定です。粘り気がちょうど良く、味も濃いのでおろしてそのままお召し上がりください。

長瀬 和徳さん



- ① 麻生区片平
- ② 麻生店
- ③ 柿・ブロッコリー・長ネギなど

出荷者のコメント

約50㎡の畑で、「次郎」と「富有」の2品種の柿を中心に年間20品目以上の野菜と果樹を栽培しています。消費者に安全・安心な農産物を届けたいとの思いから、できるだけ農薬を使わないよう心掛け、小まめに畑に足を運び病害虫の早期発見など管理に努めています。

三田 和弥さん



- ① 宮前区平
- ② 宮前店
- ③ イチゴ・ハーブ類(ディル・チャービルなど)

出荷者のコメント

昨年からハウスのイチゴ栽培を始めました。安全・安心でおいしいイチゴをお届けできるよう試行錯誤を重ねています。メインで栽培している「よつぼし」は、甘み・酸味・風味のバランスが良く、ケーキとの相性も抜群ですのでぜひ一度ご賞味ください!

①住所 ②出荷店舗 ③主な出荷品目 ※()は出荷登録者名

セレサモスからのお知らせ



セレサモス麻生店

1月下旬以降、ハウレンソウやトマトなどが多く出荷される予定です。

ハウレンソウは通年スーパーなどで出回っていますが旬は冬。冬どりはビタミンCが夏どりの約3倍多く、糖の含有量も増えおいしさがアップします。軽く茹でてポン酢で食べる常夜鍋がおすすめです。

皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

所在地：川崎市麻生区黒川172
電話：044-989-5311
営業時間：(11月～3月)10:00～17:00
※渋滞緩和のため開店時間を早める場合があります。
定休日：毎週水曜日、年末年始他

2月の出張販売

6日(木)11:00～小向支店
13日(木)11:00～大島支店
20日(木)11:00～みなみ支店
27日(木)11:00～御幸支店

お米の日

【麻生店・宮前店】
毎週金・土・日曜日は1銘柄を2割引で販売いたします。
※割引制度については、予告なく変更する場合があります。

☆セレサモスの駐車場について
警察署からの要請により、路上での入場待ちは一切できません。

セレサモス宮前店

1月下旬以降、トマトやブロッコリーなどが多く出荷される予定です。

トマトはヨーロッパに「トマトが赤くなると医者が青くなる」ということわざがあるほど栄養価の高い野菜。栄養素とうまみ成分が凝縮されるケチャップにしてみてもいかがでしょうか。

皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

所在地：川崎市宮前区宮崎2-1-4
電話：044-853-5011
営業時間：(通年)10:00～18:00
※渋滞緩和のため開店時間を早める場合があります。
定休日：毎週水曜日、年末年始他



材料 (2~3人分)

- 干しエビ…1袋
- ツナ…3缶
- 青ジソ…10枚
- 白ごま…大さじ4~5
- 醤油…適量
- 塩…お好みで
- コショウ…お好みで

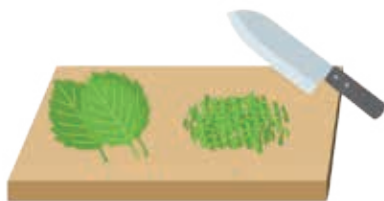
自家製ツナふりかけ

作り方

① 干しエビは袋の上からすりこぎ棒でたたいて砕く。



② 青ジソは5mm幅の千切りにする。



③ フライパンにツナ1缶はそのまま入れ、残りの2缶は少し油を切ってから入れ、カラカラになるまでいる。



④ ③に①、②の順に入れ、混ぜ合わせる。



⑤ ④に醤油を加え、白ごまを入れたら、できあがり。



ワンポイントアドバイス



幸区下平間 稲石 愛子さん

ツナ缶と干しエビに味がついているので、醤油や塩、コショウの量は味を見ながら調整してください。塩、コショウを加える場合は④の工程で入れてください。おにぎりに混ぜても、パンに挟んでもおいしいです。しらすやかつおぶしなど好きな具材を入れて作るとオリジナルのふりかけが作れます。簡単に冷蔵庫で保存もできるので、ぜひお試しください。